

# 一般研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
8314	一般校の指導員のための 精神・発達障害に配慮した支援と対応 (訓練の支援と支援体制編)	①平成31年 5月30日(木)～ 5月31日(金)	10	2
8315		②平成31年 6月 6日(木)～ 6月 7日(金)		
8316		③平成31年 9月24日(火)～ 9月25日(水)		
8317		④平成31年11月14日(木)～11月15日(金)		
8318		⑤平成32年 3月 3日(火)～ 3月 4日(水)		
開催会場	①職業能力開発総合大学校 (東京都小平市)	訓練の過程	訓練管理	
	②福岡県立福岡高等技術専門学校 (福岡市東区)			
	③職業能力開発総合大学校 (東京都小平市)	キャリアステップ	ステップ2	
	④群馬職業能力開発促進センター (群馬県高崎市)	訓練の要素	受講生管理 (指導)	
	⑤職業能力開発総合大学校 (東京都小平市)			
研修のねらい 及び 到達目標	障害等の診断の有無に関係なく、精神・発達障害と似た行動をする訓練生の対応方法を習得する研修シリーズの2つ目です。理解と接し方編で習得した方法を活用して、訓練生活や実習の場面での支援について検討できる組織的な支援体制の構築を目指します。 (到達目標) ・周囲に気付けられない支援を検討することができる ・支援機関との連携を含めた組織的な支援体制を構築する準備を整えることができる			
最低限 必要な知識	「一般校の指導員のための精神・発達障害に配慮した支援と対応(理解と接し方編)」研修を受講された方、またはP65のプロチャートで受講資格を自己判定した方。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	1 行動特性のリフレーミング (1) リフレーミングとは (2) リフレーミング演習		1 H	1 H
	2 周囲の訓練生に気づかれない支援方法 (1) 支援検討の基本方針 (2) 5つの支援テクニック (3) 支援検討演習		2 H	2 H
	3 支援体制構築 (1) 支援体制構築のポイント (2) 記録のとり方 (3) エピソード記録演習		1 H	1 H
	4 支援機関との連携 (1) 支援機関の紹介 (2) ネットワークの構築と維持 (3) アドバイス活用演習		1 H	1 H
	5 本人・家族の協力 (1) 面談の基本 (2) 面談で気をつけること (3) 段階ごとの面談 (4) 本人・家族との面談演習  (前年度と違う表記がありますが、見やすく整理しただけです)		1 H	1 H
			6 H	6 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	この研修シリーズは3コースで構成されています。【最低限必要な知識】のご確認をお願いします。なお、受講しやすいようにセット受講推奨として連続日程にしているコースもありますが、前半の1つ目のコースのみ受講、後半の2つ目のコースのみ受講も可能です。			
研修成果が 活用できる 職務	職務1	職務2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	深江 裕忠、石原 まほろ (職業能力開発原理ユニット) (受講者支援ユニット)			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)	「一般校の指導員のための精神・発達障害に配慮した支援と対応(理解と接し方編)」研修等で配布した「訓練・学習の進捗等に特別な配慮が必要な学生への支援・対応ガイド(実践編)」 ※手元にない方は、申込み時に研修課までご連絡ください。			